

# 曹妃甸の開発と建設の紹介 ※曹妃甸区訳出

## 曹妃甸发展建设情况介绍

唐山は、北は燕山に面し、南は海に面し、北京と天津に隣接し、北東アジア経済圏の中心に位置し、京津冀(北京-天津-河北)の共同開発と「一帯一路」イニシアティブにおいて重要な位置を占めており、総面積 13472km<sup>2</sup>、常住人口 796.4 万人、4 回連続で国家文明都市を達成。唐山は中国の近代産業の発祥地であり、近現代産業は 140 年以上の歴史を歩んできましたが、实体经济は巨大で、産業基盤は強く、市内には 130 万人の質の高い産業労働者がいて、カisin、唐鋼、唐車、冀東、三友など、国内外で有名大企業が数多く所在する。2020 年、GRP は 7,200 億元に達し、一般公共予算収入は 495 億元で、それぞれ 6.5%増加し、都市住民と農村住民の 1 人当たり可処分所得はそれぞれ 45616 元、20765 元となり、それぞれ 7%と 7.5%増加した。

唐山北靠燕山，南临渤海，毗邻京津，地处东北亚经济区的中心地带，在京津冀协同发展和“一带一路”倡议中具有重要地位，是京津冀区域性中心城市，总面积 13472 平方公里，常住人口 796.4 万，连续四次蝉联全国文明城市。唐山是中国近代工业的摇篮，近现代工业已经走过了 140 多年的历程，实体经济庞大、工业基础雄厚，全市有 130 万人的高素质产业工人队伍，有开滦、唐钢、唐车、冀东、三友等一批国内外知名的大型企业。2020 年，地区生产总值达到 7200 亿元，一般公共预算收入 495 亿元，均增长 6.5%；城镇和农村居民人均可支配收入分别达到 45616 元、20765 元，分别增长 7%和 7.5%。

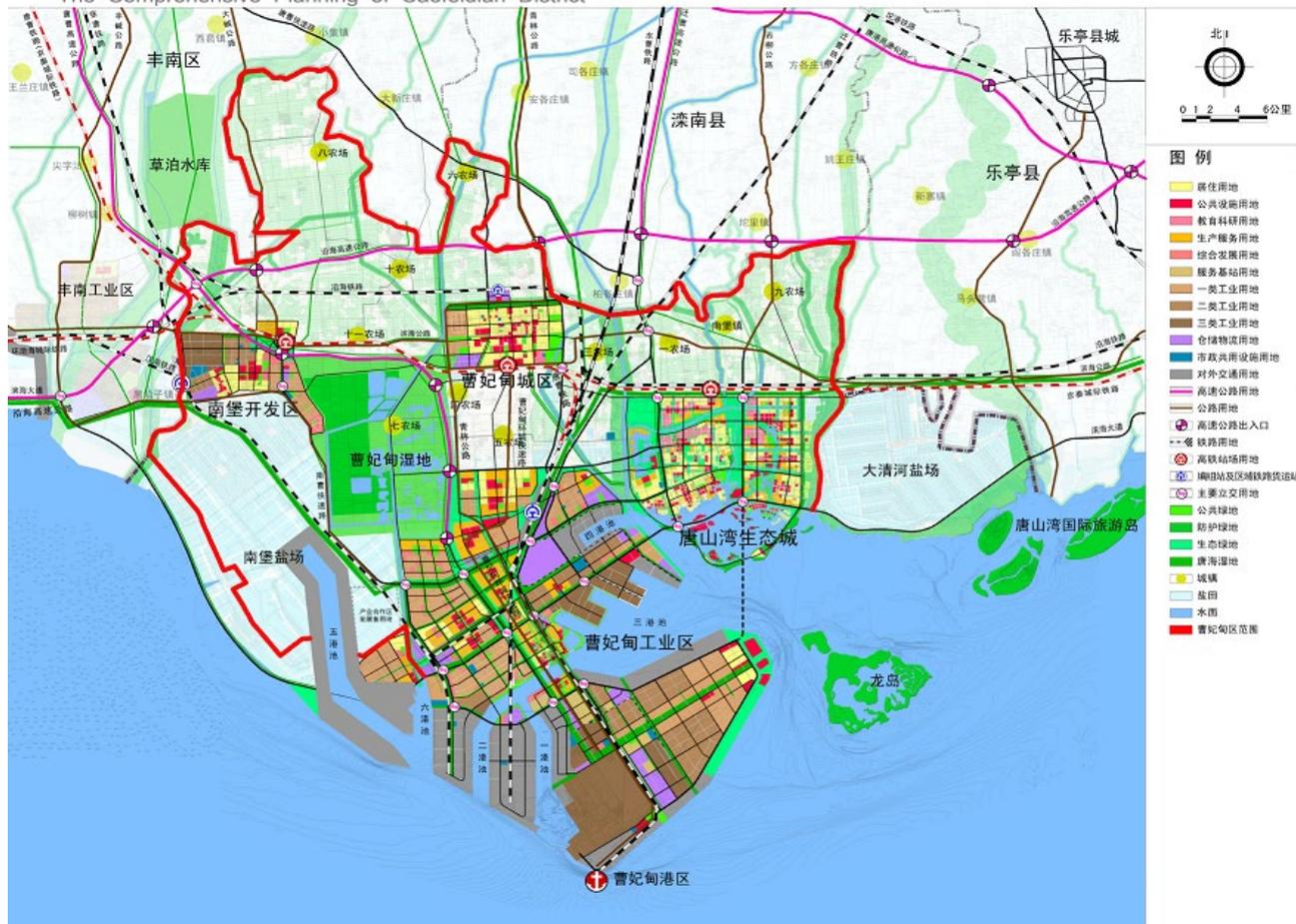


曹妃甸は、京津冀共同開発戦略の重要な協力プラットフォームであり、河北省が建設した沿岸成長極と唐山市の「一港双城」建設の中核担い手であり、10年以上の開発・建設を経て、7000億元以上の投資を完了し、そのうち4000億元以上を産業投資し、国家初の循環経済パイロット工業団地、国家級経済技術開発区、国家石油化学産業基地、日中韓循環経済実証モデル基地、総合保税区、国家スマートシティ試験地点、京津冀協同発展モデル区、国家EC総合試験区、そして中国(河北)自由貿易試験区に名を連ねている。7年連続で全国総合カトップ100、投資潜在カトップ100にランクされ、4年連続で全国科学技術イノベーショントップ100にランクされている。

曹妃甸是京津冀协同发展战略的重要合作平台，是河北省全力打造的沿海增长极和唐山市“一港双城”建设的核心承载区，经过十多年的开发建设，累计完成投资7000多亿元，其中产业投资4000多亿元，先后被列为国家首批循环经济试点产业园区、国家级经济技术开发区、国家级石化产业基地、中日韩循环经济示范基地、综合保税区、国家智慧城市试点、京津冀协同发展示范区、国家跨境电商综合试验区和中国（河北）自由贸易试验区片区，连续7年跻身全国综合实力百强区、最具投资潜力百强区，连续4年位列全国科技创新百强区。

## 曹妃甸区总体规划 (2013年-2030年)

The Comprehensive Planning of Caofeidian District



曹妃甸は、国家の意思決定と指導者の注目を集める戦略的な地域で、習近平総書記も関心の地である。2010年7月、唐山と曹妃甸を視察した際、唐山と曹妃甸を北東アジア経済協力の窓口、渤海周辺の新工業化基地、首都経済圏の重要地点に転換する努力が必要であると指摘。河北省委員会の第9回第6回全体会議は、曹妃甸を新たな成長極と唐山「一港双城」建設の中核担い手として提案した。2019年8月31日、中国(河北省)自由貿易試験区の曹妃甸地区が正式に発表された。河北省唯一の沿岸地域であり、1年以上にわたって90件のシステムイノベーション、15件の自主的イノベーション事例、2800社以上の登録企業を設立した。統合保税區は、完成車、肉、果物、穀物、その他の港湾資格を認可され、日本、韓国、東南アジアの国際線が開設され、輸出入量は州内で第1位に成長した。今年3月1日、地方政府は、地方税還付インセンティブを検討し、土地税、経営インセンティブ、要素支援など、多くの政策支援を行い、北東アジア経済協力のリードゾーンと臨港経済イノベーションモデルゾーンの構築を加速している。

曹妃甸是国家决策、领导关注的战略要地。曹妃甸是习近平总书记关心的地方。2010年7月，总书记视察唐山、曹妃甸时指出：要努力把唐山、曹妃甸建成东北亚地区经济合作窗口城市、环渤海地区新型工业化基地和首都经济圈重要支点。河北省九届六次全会提出把曹妃甸打造成全省新的增长极和唐山“一港双城”建设的核心承载区。2019年8月31日，中国（河北）自由贸易试验区曹妃甸片区正式挂牌，是河北唯一一个沿海片区，设置一年多来累计完成制度创新90项、自主创新案例15项，累计注册企业2800余家。综合保税区获批整车、肉类、水果、粮食等口岸资质，开通日本、韩国和东南亚国际航线，进出口额增长率全省第一。今年3月1日，省政府研究通过了省级税收返还奖励事项，在用地税收、经营奖励、要素配套等方面给予诸多政策支持，借此之际，将加快打造东北亚经济合作引领区、临港经济创新示范区。

中国（河北）自由贸易试验区曹妃甸片区拟选址规划图



曹妃甸は、北京と天津に隣接し、放射線の 3 つの北に隣接する物流ハブである。2019 年 8 月 21 日、北京-天津の「2 つのリング」の中心に位置する曹妃甸には、京唐曹高速鉄道が開通した。同時に、京唐都市間、渤海高速鉄道天津濱海から曹妃甸まで 20 分、北京と雄安から曹妃甸まで 1 時間。曹妃甸は「一帯一路」戦略アジア・ヨーロッパロードのオリエンタル・ブリッジ・ヘッド・フォートであり、第 1、第 2 ユーラシア大陸橋を通してヨーロッパに直行し、現在、包頭、二連浩特、ウランチャブ、石嘴山、アラ山口などの内陸港 14 カ所が建設され、曹妃甸からウランバートル、曹妃甸からロシア・タシケントまでの中欧ルートが開通し、道路、鉄道、海上輸送システムを形成している。

曹妃甸是毗邻京津、辐射三北的物流枢纽。曹妃甸地处环渤海、环京津“两环”核心地带，2019 年 8 月 21 日京唐曹动车成功开通，一举结束了京曹两地没有直达列车的历史；同时随着京唐城际、环渤海高铁天津滨海至曹妃甸段建设，未来可实现 20 分钟抵津、1 小时到达北京、雄安。曹妃甸是“一带一路”战略亚欧大通道的东方桥头堡，可通过第一、第二亚欧大陆桥直达欧洲，目前建成包头、二连浩特、乌兰察布、石嘴山、阿拉山口等内陆港 14 个，开通了曹妃甸港至乌兰巴托和曹妃甸港至俄罗斯/塔什干的中欧班列，形成了公路、铁路、海运完善的多式联运交通体系。



曹妃甸は、天賦の才能と強みを持つ世界の港である。曹妃甸は水深、広さ、土地を持ち、125.7kmの海岸線を利用し、412のバースを建設することができ、世界クラスのダイヤモンド港である。鉱石、石炭、原油、LNG、バルク、コンテナ、木材、その他の生産バース100個、容量4億8000万トン、7つの40万トンの船舶バースのうち、曹妃甸は2席を占め、現在、国内外の貿易ルートをも110以上開設し、日韓米英など70以上の国と地域に直行ルートを有する。2019年、曹妃甸港の貨物スループットは3億7千万トンで、全国の沿岸港の上位10位にランクされた。

曹妃甸は自然資源が豊富で住みやすく、働きやすい沿岸部の新都市である。地域の石油埋蔵量は10億トン以上、天然ガス埋蔵量は780億m<sup>3</sup>以上、塩の年間生産量は200万トンで、540km<sup>2</sup>の沿岸湿地があり、北方はユニークで全国的に珍しい、中国米の郷、フグの郷、川カニの郷、エビの郷であることが広く知られ、龍島、菩提島、月陀島、祥雲島は、一流の沿岸レジャー観光地である。産婦人科病院、友好病院、その他の質の高い教育医療資源の集積であり、唐山の未来都市であり、質の高い発展のための第2の空間である。

曹妃甸は、優れた環境と有望な投資のホットスポットである。現代物流、国際商品貿易、エネルギー貯蔵・流通、金融・産業チェーン、ハイエンド機器製造・リビルド、情報イノベーションなどの産業は、他の地域に類を見ない組み合わせの利点を有しており、上記の5つの分野での協力を求めることに重点を置いている。

曹妃甸是禀赋天成、实力雄厚的世界大港。曹妃甸水深、港阔、地广，港区规划可利用岸线125.7公里，可建泊位412个，是世界级钻石良港。累计建有矿石、煤炭、原油、LNG、散杂、件杂、集装箱、木材等生产性泊位100个，通过能力4.8亿吨，国家首批批复的7个40万吨船舶泊位中曹妃甸占据两席，目前已开通国内外贸易航线110余条，可直达日、韩、美、英等70多个国家和地区。2019年，曹妃甸港货物吞吐量3.7亿吨，位列全国沿海港口前十位。

曹妃甸是物华天宝、宜居宜业的滨海新城。区域内石油储量10亿吨以上，天然气储量780亿立方米以上，原盐年产量200万吨；拥有540平方公里滨海湿地，北方独有、全国罕见，中国稻米之乡、河豚鱼之乡、河蟹之乡、对虾之乡声名远播；龙岛、菩提岛、月陀岛、祥云岛交相呼应，是一流滨海休闲旅游目的地；曹妃甸新城内湖外海、生态宜居，华北理工大学、北京景山学校、北京工美技校、安贞医院、妇产医院、友谊医院等优质教育医疗资源聚集，是唐山未来之城和高质量发展第二空间。

曹妃甸是环境优越、充满希望的投资热土。曹妃甸发展现代物流、国际大宗商品贸易和能源储配、金融及产业链金融、高端装备制造及再制造、信息创新等产业拥有其他地区不可比拟的组合优势，将重点在以上五个方面寻求合作。

第1は、現代物流分野である。この地域には4つの鉄道と3つの高速路が全国道路網に直結し、毎日170本以上の列車と4万台以上の大型トラックが出入りし、港区は年間6,000隻以上の船舶を運航し、北京-天津-上海、三北、モンゴル、ロシア、その他の地域を放射し、その流れと接続性を実現することができます。参入企業は、「海十条」イノベーション政策や「サービス産業の発展支援に関する意見」など、多くの政策支援を享受し、今後は「アップグレード版」も導入する。専門物流、コールドチェーン物流、スマートロジスティクス、保税物流、海運物流などの分野で協力を模索する。

第2に、国際商品貿易とエネルギー貯蔵である。車両輸入、肉、果物、冷凍食品、穀物、その他の港湾資源を持ち、航空港コード、国際認証、貨物は曹妃甸フェティエンへの直接輸送を達成することができ、クロスボーダーE コマース9610、1210事業規模は拡大を続け、中国石炭購入価格指数(CECI)曹妃甸指数、鉄鉱石価格指数の公表に成功し、近い将来、LNG、木材、砂糖価格指数、LNG、原油、その他の年間排出量は2200万トンに達し、年間港湾物流貿易額は2000億元を超える。第14次五カ年計画期間中、港湾の通過能力は5億トンを超える。「国家級経済技術開発区+総合保税区+越境電子商取引総合試験区+自由貿易区」の重畳政策を享受した上で、都市部の2つのレベルの「中国(河北)自由貿易試験区の曹妃甸地区におけるハイレベルなイノベーション開発支援に関する意見(試行)」や「国際貿易開発促進のための12の措置」など、多くの真の金と銀の政策支援を享受することができる。鉄石、鉄鋼、石炭、木材、LNG、食品、砂糖、その他の商品貿易、エネルギー貯蔵、保税油の配達、LNG貯蔵と流通の分野での協力を求めることに重点を置いている。

一是現代物流領域。区内拥有迁曹、蒙冀、唐曹、水曹4条铁路和沿海、唐曹、迁曹3条高速直通全国路网,每天出入辖区列车170多列、大型货车4万余辆,港区年均往来船舶6000余艘次,腹地辐射京津冀、“三北”、蒙古国、俄罗斯等地区,能够实现物畅其流、联通高效。入区企业可享受“海十条”创新政策、《关于支持服务业发展的意见》等多项政策支持,未来还将出台政策“升级版”。重点在专业物流、冷链物流、智慧物流、保税物流、航运物流等领域寻求合作。

二是国际大宗商品贸易和能源储配。拥有整车进口、肉类、水果、冰鲜、粮食等各类口岸资质,航空港代码获得国际认证,货物可实现至曹妃甸直运,跨境电商9610、1210业务规模持续扩大;成功发布中国电煤采购价格指数(CECI)曹妃甸指数、铁矿石价格指数,近期还将发布LNG、木材、食糖价格指数,LNG、原油等年接卸量达到2200万吨,年港口物流贸易额超2000亿元,“十四五”期间港口通过能力将超过5亿吨。入区企业在享受“国家级经济技术开发区+综合保税区+跨境电商综合试验区+自贸区”叠加政策的基础上,还可享受市区两级《关于支持中国(河北)自由贸易试验区曹妃甸片区高水平创新发展的意见(试行)》《关于促进国际贸易发展十二条措施》等多项真金白银的政策支持。重点在矿石、钢铁、煤炭、木材、LNG、粮食、食糖等大宗商品贸易以及能源商储、保税油品交割、LNG储运配送等领域寻求合作。

第3に、金融サプライチェーンである。この地域には46の金融機関と125の支店による金融システムを形成しており、鉄鋼や木材の深加工、海洋化学、新エネルギー電池、港湾物流貿易など、多くの大規模産業クラスターを有し、サプライチェーン金融の発展のための幅広い市場を提供し、同時にFTZ地域の金融セクターは、よりオープンで革新的な発展を開発し、大規模な国有企業や民間企業は、クロスボーダー資金移転・投資、M&A、クロスボーダー金融などの利便政策を享受できる。外資は、直接投資資本の入国、外国為替の集中運営、金融企業は、事業開発、クロスボーダー事業の追加、新しいタイプの産業形態の確立、および一般貿易企業は、輸入業務の決済や外国為替登録などの利便性政策を享受することができる。機関ネットワークの確立、産業チェーン金融、資産投資、直接販売信用調査、専門保険、外国為替金融、金融リース、商業ファクタリング、クロスボーダー人民元などのビジネス分野で協力を求めることに重点を置いている。

第4に、ハイエンド機器製造とリビルドである。唐山工業強市に隣接し、京唐鉄鋼、文豊工業、その他の鉄鋼大手企業、タイプ鋼、シートなどの品種、品質は国際トップレベルで、特殊機器製造工業団地、国家輸入ハイエンド機器再製造産業モデルパーク、輸入再製造、販売後のメンテナンス、輸出入管理の自由化など、一連の自由貿易政策を享受し、「先進製造業の発展を支援する意見」などの優遇政策を享受している。CNC工作機械、石油掘削製品、その他の高付加価値大型機器や主要部品の輸入・リビルド、ハイエンド機器製造製品のアフターメンテナンスの輸出入、中古研究開発専用主要機器の輸入、自動車・部品、電気機器、重機、鉄道輸送機器、オフショア機器などの先進製造分野での協力を模索している。

三是金融及供应链金融。区内拥有各类金融机构46家、营业网点125个，初步形成了完备的金融体系；拥有钢铁及木材深加工、海洋化工、新能源电池、港口物流贸易等多个大型产业集群，可为发展供应链金融提供广阔市场；同时自贸片区内金融业发展更加开放创新，大型国有企业及民营企业可享受跨境资金调拨、跨国投资与并购、跨境融资等方面便利政策；外商投资企业可享受直接投资资本金入境、外汇集中运营等方面便利政策；金融类企业可享受业务拓展、增设跨境业务、新型业态设立等方面便利政策；普通贸易企业可享受进口业务结汇及外汇登记等方面便利政策。重点在机构网点设立、产业链金融、资产投资、直销征信、专业保险、外汇金融、融资租赁、商业保理、跨境人民币业务等领域寻求合作。

四是高端装备制造及再制造。曹妃甸毗邻唐山工业强市，拥有首钢京唐、文丰实业等钢铁龙头企业，型钢、板材等品种门类齐全、品质国际领先，并建有专门的装备制造产业园区，打造国家进口高端装备再制造产业示范园区，入区企业在享受试点进口再制造、售后维修进出口管理放宽等系列自贸政策的基础上，还可享受《关于支持先进制造业发展的意见》等各类优惠政策。重点在数控机床、石油钻采产品等高附加值大型成套设备及关键零部件进口再制造、高端装备制造产品售后维修进出口、二手研发专用关键设备进口等高端制造领域，以及汽车及零部件、电气装备、重型装备、轨道交通装备、海工装备等先进制造领域寻求合作。

第5は、情報イノベーション産業である。曹妃甸は京津冀ビッグデータ総合試験区の重要な地理的ノードであり、沿岸部の5G応用実証地域であり、華為クラウドセンター、産業インターネット、新莊基地、アリクラウドなどの有名企業プラットフォームが次々と設立され、企業は5Gをフル活用している。華北理工大学、唐山理工大学、河北科学技術学院、北京(曹妃甸)国際職業教育城など、10万人規模の大学や専門学校があり、企業ニーズに合わせて専門分野を設定し、オーダーメイド人材を育成できるので、企業は人件費を抑制可能である。進出企業は、市の「科学技術革新と新産業発展の促進に関する意見」などの政策を享受でき、家賃や税金、経営奨励などの面で報奨や補助を受けられる。ハイエンド人材はR&D資金、生活補助、医療住宅などの面で厚遇される。ビッグデータ、クラウド、電子情報製造とAI、ITの革新とR&D、情報・技術サービス、IoT、ブロックチェーンなどの協力分野に重点を置いている。

新時代を迎え、今後曹妃甸は自由貿易区の建設を契機に、グローバルな視野、国際的視点、戦略的思考で発展を計画し、京津冀協同発展戦略を全面実行し、「一港二城」の建設を加速し、港・産業・都市の一体化発展の道を歩み、北東アジアの経済協力窓口として、環渤海新産業拠点として、首都経済圏の要衝として、建設を全力で目指していく。北東アジア経済協力の窓口の先導、渤海地域の新産業化基地の支援、首都経済圏の重要地となる予定。

五是信息创新产业。曹妃甸是京津冀大数据综合试验区关键地理节点和沿海5G应用示范区，华为云计算中心、工业互联网、信创基地及阿里云工业互联网等知名企业平台相继入驻，重点区域、重点企业实现5G全覆盖；专门建有中关村科技成果转化基地、12万平方米科技创新中心、装备园区科技大厦、新城科技创新产业园，配套完善、可直接入驻；拥有华北理工大学、唐山工职院、河北科技学院、北京(曹妃甸)国际职教城等多所高等及大中专院校，在校生10万人，可根据企业需求专门设置专业，培养各类专业人员和订单式人才，免去企业大量人力成本。入区企业可享受市区两级《关于推动科技创新与新兴产业发展的若干意见》等多项政策支持，在租金税收、经营奖励、要素配套等方面享有奖补和倾斜，高端人才在研发经费、生活补贴、医疗住房等方面享受优厚待遇。重点在大数据、云计算、电子信息制造及人工智能、信息技术创新研发、信息服务、技术服务、物联网、区块链等领域寻求合作。

进入新时代、立足新起点、开启新征程。未来，曹妃甸将以自贸区建设为契机，以世界眼光、国际视野、战略思维谋划发展，全面落实京津冀协同发展战略，加快“一港双城”建设，走港产城融合发展之路，全力打造东北亚地区经济合作窗口城市的引领区、环渤海地区新型工业化基地的支撑区、首都经济圈重要支点的集聚区。

第 1 に、港湾を強化し、一流の総合貿易港を建設する。石炭 3 億トン、鉱石 2 億トン、鉄鋼 5000 万トン、LNG3000 万トン、原油 5000 万トン、木材 500 万 m<sup>3</sup>、長期的には総量数兆元、税収 100 億元の国際貿易物流産業クラスターを形成し、北東アジアに停泊し、北西に放射し、京津冀に尽くす国際海運センターと国家物流ハブを目指す。主要な国家戦略に対応するエネルギーと原材料のハブ、世界トップの総合貿易港の建設を加速させる。

第 2 に、産業を拡大し、近代的な産業システムを構築する。現在、区内には国際企業と国内企業のトップ 500 社、北京市の中心企業 38 社、登録工業企業 184 社、登録サービス業企業 182 社が所在し、先進製造業基地、世界レベルの石油化学工業基地、渤海高級鉄鋼基地、現代海洋産業基地、京津冀情報交流基地と情報保存センター、国内に大きな影響を与える知能設備とロボットイノベーションセンターが建設されている。また、中国北部最大の木材加工・流通基地と住宅設備産業基地を建設し、国際競争力の高い近代的な海洋経済クラスターを形成していく。

一是做强港口，打造一流综合贸易大港。全力打造 3 亿吨煤炭、2 亿吨矿石、5000 万吨钢铁、3000 万吨 LNG、5000 万吨原油、500 万方木材的世界级、国家级物流贸易加工中心，远期形成总量万亿级、税收百亿元的国际商贸物流产业集群，打造对接东北亚、辐射大西北、服务京津冀的国际航运中心和全国物流枢纽，加快建设服务国家重大战略的能源原材料主枢纽港和世界一流综合贸易大港。

二是做大产业，构建现代产业体系。目前我区拥有国际国内 500 强、央企京企 38 家，规上工业企业 184 家、规上服务业企业 182 家，全力打造先进制造业基地、世界一流石化产业基地、环渤海精品钢铁基地、现代海洋产业基地，打造京津冀信息交换枢纽和信息存储中心，以及国内有较大影响力的智能装备和机器人创新中心，打造中国北方最大的临港木材加工集散基地和家居产业基地，打造具有较强国际竞争力的现代海洋经济集聚区。